

第3 2期 決算公告

奈良市橋本町16
南都コンサルティング株式会社
代表取締役 竹邑 秀隆

貸借対照表

(2022年 3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金および預金	48,725,703	短期借入金	190,000,000
売掛金	9,399,500	未払金	3,022,700
貯蔵品	4,660	未払賞与	7,548,008
未収収益	650,000	未払費用	1,109,611
仮払法人税等	336,200	未払消費税	2,867,263
		未払法人税等	182,500
		預り金	922,940
流動資産合計	59,116,063	流動負債合計	205,653,022
【固定資産】		【固定負債】	
(有形固定資産)			
器具備品	221,845	固定負債合計	0
有形固定資産合計	221,845	負債合計	205,653,022
(投資その他の資産)			
差入保証金	101,000	純資産の部	
投資その他の資産合計	101,000	【株主資本】	
固定資産合計	322,845	資本金	45,000,000
		【資本剰余金】	
		資本準備金	25,000,000
		資本剰余金合計	25,000,000
		【利益剰余金】	
		(その他利益剰余金)	△ 216,214,114
		繰越利益剰余金	△ 216,214,114
		利益剰余金合計	△ 216,214,114
		株主資本合計	△ 146,214,114
		純資産合計	△ 146,214,114
資産合計	59,438,908	負債純資産合計	59,438,908

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上する。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(4) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

建物、構築物、機械設備は定額法を採用する。

什器は定率法を採用する。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

無形固定資産は、定額法により償却する。なお、自社利用のソフトウェアについては、当社で定める利用可能期間（5年）に基づいて償却する。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

	当期首株式数	当期末株式数	摘要
発行済み株式			
普通株式	1,400	1,400	
合計	1,400	1,400	

第32期 当期純利益 △154,618千円